



「見えないものにさわっている」

ジェンコヴァ・ルミアナ 神戸大学教授

“人は「水」でできている。

もしその「水」が「鏡」だったとしたら、
お互いを写しあっているのかもしれない。

相手を照らせば、自分も輝く。
そしてその光がさらに他を照らすことで、光の循環が生まれる。
この光の循環こそが、「いのち」そのものかもしれない。”

見
もえ
の
な
い

「聞こえないものにさわっている」

柿坂神酒之祐 みきのすけ 天河神社 名誉宮司
柿坂匡孝 まさたか 天河神社 宮司

聞
こ
え
な
い

“すべては、

天からいただぐ一滴の水からはじまります。

涙のような一滴の水の粒。

その水は、いずれ川となり流れを形作っていきます。

その流れを想うと、宗教的であり、科学的であり、哲学的です。

水には、この三位一体のエネルギーが含まれているのです。

森羅万象からいただいた命を見極めたとき、到達するのが水です。

水は『清らかで、明るく、素直で、正しい』ものです。

その魂は、肉体が無くなったとしても永遠に生き続けるのです。

あなたの魂も、私の魂も、永遠に輝き続けるのです。

その作用をしてくださるのが、水なのです。”



「感じられないものにさわっている」

佐治晴夫 理論物理学者

感
な
じ
ら
れ
の
い
も
の

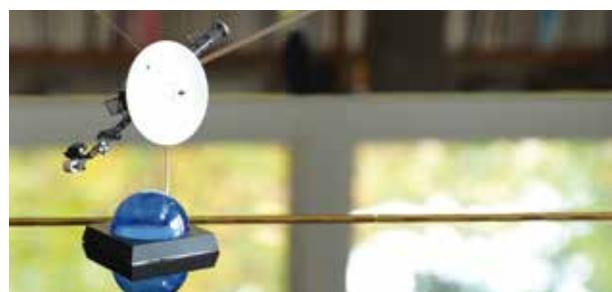
“私たちのからだは、およそ数十兆個の細胞から

できいていて、その細胞は水で満たされています。

また、数千億の細胞は一晩で入れ替わるとも言われています。

ということは、昨日と同じ自分はもうどこにもいません。

生きるとは、毎日毎日、新しい自分で死ぬまで生きるということ。”



「考えられないものにさわっている」

考
な
え
い
ら
れ
の
い
も
の

“地球の表面の 70% は水で覆われています。

そして人の身体も 70% が水だといわれています。

だとすると、我々の最も深い感情や思想もひょっと

すると水が感じ、水が考えているのかもしれません。”

『佐藤初女 生誕103歳祝う会』企画上映

◆日時：2024年10月3日（木）18:10 開場 18:30 開演 ◆会場：アピオあおもりイベントホール

◆会費：大人 2,000円 学生 1,000円 全席自由

◆申込先：info@shanti-ma.com Tel 090-7566-8739 Fax 017-742-0480

◆主催：初女さんを偲ぶ会 あおもり 代表 伊藤由香 <http://shanti-ma.com>

同日開催「おむすびの祈りの会」アピオあおもり 調理実習室 13:30~17:00 3,000円 定員10名